



# おおよ



学校教育目標「心豊かでたくましい子の育成」

学校評価号 R8. 3. 4  
発行責任者  
校長 田崎 守

上尾市立大谷小学校 上尾市大字大谷本郷 528 電話 048(781)0120

## 令和7年度の学校評価について

令和7年度の学校評価がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケート調査等に係るご協力をいただきありがとうございました。この学校評価を令和8年度に生かし、「一人一人が輝きしんか(進化・深化・新化)する大谷小学校」を目指します。今後とも、本校の教育活動にご協力いただきますようお願いいたします。

令和7年度 学校評価 (職員自己評価)

No	項目	質問事項	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)	平均点	教職員			
								■ 系列1	■ 系列2	■ 系列3	■ 系列4
1	目指す学校像の実現	①学校は、学校教育目標・目指す学校像を実現させるため、組織的・計画的に教育活動に取り組んでいる。	58	38	3.8	0	3.54				
2		②学校は、分業組織が機能し、意図的・計画的・効果的な学校運営がなされている。	35	54	11.5	0	3.23				
3		③「一人一人の児童が輝きしんか(進化・深化・新化する学校)が実現できている。	38	54	7.7	0	3.31				
4		④「教職員が働きがいのある学校」が実現できている。	35	58	7.7	0	3.27				
5		⑤「保護者・地域と共に歩む学校」が実現できている。	38	50	11.5	0	3.27				
6		⑥「安心・安全な学校」が実現できている。	35	58	7.7	0	3.27				
7		⑦本校児童は、「目指す学校像」に示された児童として成長している。	19	73	7.7	0	3.12				
8	⑧本校教職員は、「目指す教師像」に示された教職員として教育活動に取り組んでいる。	42	58	0.0	0	3.42					
9	環境整備	⑨学校は、整理整頓や清掃が行き届き、きれいな学校づくりがなされている。	27	69	3.8	0	3.23				
10		⑩学校は、児童の活動がみえる掲示や環境づくりがなされ、学習にふさわしい環境が整備されている。	54	38	7.7	0	3.46				
11	学習指導	⑪学校は、児童の実態を把握してわかる授業を行い、学習内容の確かな定着に努めている。	46	46	7.7	0	3.38				
12		⑫学校は、児童一人一人の学力を伸ばすため、粘り強く指導している。	62	38	0.0	0	3.62				
13		⑬学校は、チャイムではじまりチャイムで終わる授業を実施している。	38	54	7.7	0	3.31				
14		⑭学校は、学習規律を身に付け、授業の時には学習用具をそろえるよう指導している。	46	54	0.0	0	3.46				
15	学力向上	⑮学校は、「あけお学びのイノベーション」の推進を図り、一人一台PC等のICT機器を積極的に活用している。	62	35	3.8	0	3.58				
16		⑯学校は、宿題の工夫を行い、家庭学習を定着させる取組を行っている。	50	46	3.8	0	3.46				
17		⑰学校は、児童一人一人のよさを認め伸ばす指導を行っている。	58	35	7.7	0	3.5				
18		⑱学校は、児童に対して、優しさと厳しきのバランスを大切に指導を行っている。	50	42	7.7	0	3.42				
19	生徒指導	⑲学校は、進んで挨拶ができるよう指導している。	46	46	7.7	0	3.38				
20		⑳学校は、落ち着いた学校生活の維持・発展のために「大谷小のやくそく」の遵守を着実にやっている。	27	62	11.5	0	3.15				
21		㉑学校は、特別な支援を要する児童に対し、特別支援教育コーディネーターや関係機関などと連携を図りながら支援をしている。	77	23	0.0	0	3.77				
22		㉒学校は、いじめや不登校、問題行動の早期発見・早期対応に努めている。	77	15	7.7	0	3.69				

23	特別活動	◎学校は、体力向上を目指して、体育や外遊びなど積極的な取組ができています。	19	73	7.7	0	3.12
24	健康教育	◎学校は、一人一人が活躍できる学校行事を考え、取組を行っている。	54	46	0.0	0	3.54
25	体力向上	◎学校は、児童の健康・衛生面に配慮した保健指導ができています。	73	23	3.8	0	3.69
26	その他	◎学校は、栄養のバランスがとれた規則正しい食事の大切さを理解させた給食・食育指導ができています。	65	31	3.8	0	3.62
27	開かれた学校	◎学校は、感染症対策（インフルエンザ等）をしながら、学校で決められたきまりを実践している。	69	27	3.8	0	3.65
28	その他	◎学校は、交通安全について繰り返し指導している。	65	35	0.0	0	3.65
29	その他	◎学校は、登校指導や下校指導等で児童の様子を把握し、適切に指導している。	38	58	3.8	0	3.35
30	開かれた学校	◎学校は、学校だよりやHPを通して、校内の情報を積極的に地域・保護者に提供している。	42	58	0.0	0	3.42
31	開かれた学校	◎学校は、コミュニティ・スクールとしての取組を着実に進めている。	38	62	0.0	0	3.38
32	その他	◎学校は、管理職や教職員間の「報告・連絡・相談・確認」を徹底している。	85	15	0.0	0	3.85
33	その他	◎学校は、学校は教職員の職務の厳正を固め、風通しのよい職場づくりに努めている。	65	35	0.0	0	3.65
34	その他	◎学校は、安全点検などを適切に行い、施設設備による事故防止に努めている。	62	38	0.0	0	3.62
35	その他	◎学校は、働き方改革の推進を図り、メリハリをつけて仕事を進めている。	31	65	0.0	3.8	3.23
36	その他	◎学校は、「働きやすい」・「働きがいのある」職場環境の推進に努めている。	46	50	3.8	0	3.42

A: その通り B: ほぼその通り C: あまりおおい D: おおい

平均-Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として計算した平均

令和7年度 学校評価（保護者アンケート）455名 回収率78.1%

							保護者（全学年）			
No	質問事項	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)	平均(点)	A	B	C	D
1	①子供は、学校が楽しいと言っている。	57.1	34.5	6.2	2.2	3.47				
2	②子供は、落ち着いた授業に取り組んでいる。	41.1	47.9	8.6	2.4	3.28				
3	③子供は、外遊びや運動に積極的に取り組んでいる。	49.0	28.8	14.9	7.3	3.2				
4	④子供は、社会のルールや学校のきまりを守っている。	50.1	44.0	4.6	1.3	3.43				
5	⑤子供は、自ら進んであいさつや返事ができる。	29.7	48.1	20.0	2.2	3.05				
6	⑥子供は、丁寧な言葉遣いができる。	21.5	53.4	20.4	4.6	2.92				
7	⑦子供は、家で脱いだ靴を、きちんと揃えることができる。	16.7	32.3	33.4	17.6	2.48				
8	⑧子供は、宿題や家庭学習に取り組んでいる。	47.3	38.9	9.2	4.6	3.29				
9	⑨子供は、早寝早起き朝ごはんの努力をしている。	53.2	32.7	11.2	2.9	3.36				
10	⑩子供は、約束した時間までに帰宅している。	73.4	22.2	2.9	1.5	3.67				
11	⑪先生は、教材や教え方を工夫して、わかる授業をしている。	61.1	35.8	2.4	0.7	3.57				
12	⑫先生は、集団生活のきまりを守るように指導している。	75.8	23.3	0.7	0.2	3.75				
13	⑬先生は、子供の間違った行動をきちんと指導している。	72.1	27.0	0.4	0.4	3.71				
14	⑭先生は、子供のよさを認め、ほめている。	72.5	25.9	1.5	0.0	3.71				

15	⑮先生は、子供と積極的に関わろうとしている。	67.7	29.0	2.9	0.4	3.64	
16	⑯先生は、一人一人を大切にした学級経営をしている。	62.0	34.9	2.4	0.7	3.58	
17	⑰先生は、子供のことについて相談にのってくれる。	71.4	26.2	2.0	0.4	3.69	
18	⑱学校は、「一人一人が輝き、みんなが(進化・深化・新化)する大谷小学校」を行っている。	38.5	54.5	5.9	1.1	3.3	
19	⑲学校は、HPや学校だよりなどおして学校の教育方針を保護者や地域に説明している。	47.0	49.9	2.6	0.4	3.44	
20	⑳学校は、教育活動の様子を保護者や地域に伝えている。	44.2	48.6	7.0	0.2	3.37	
21	㉑学校は、施設・設備の教育環境の整備に努めている。	34.9	56.5	7.3	1.3	3.25	
22	㉒学校は、登下校や生活の安全に配慮している。	45.9	46.8	6.6	0.7	3.38	
23	㉓学校は、感染症対策について適切に保護者に発信している。	35.6	52.1	9.7	2.6	3.21	

A: そう思う B: まあまあそう思う C: あまり思わない D: 思わない

平均→Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として計算した平均

### 令和7年度 学校評価（児童アンケート）539名 回収率 92.6%

							児童（全学年）			
No	質問事項	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)	平均(点)	A	B	C	D
1	①学校の生活は楽しい。	74.2	21.9	2.6	1.3	3.69				
2	②授業中の約束を、守って学習している。	54.7	39.5	4.3	1.5	3.47				
3	③授業中、先生や友達の話をよく聞いている。	61.4	31.5	5.9	1.1	3.53				
4	④自分の考えをよく発表している。	34.7	28.2	23	14.1	2.83				
5	⑤授業が始まる時刻を守っている。	63.1	31.9	3.5	1.5	3.57				
6	⑥授業が始まる前に学習の準備をしている。	65.3	27.1	5.8	1.9	3.56				
7	⑦休み時間は、外でよく遊んでいる。	46.2	17.4	17.3	19.1	2.91				
8	⑧学校のきまりや約束を守っている。	51.6	41.4	5.8	1.3	3.43				
9	⑨先生や友達に遠慮して挨拶している。	50.5	38.6	7.6	3.3	3.36				
10	⑩相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いをしている。	50.5	38.8	8.2	2.6	3.37				
11	⑪「ありがとう」「ごめんさい」を素直に言える。	67	26.5	4.6	1.9	3.59				

A: そう思う B: まあまあそう思う C: あまり思わない D: 思わない

平均→Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として計算した平均

12	⑫机やロッカーの中を整理・整頓している。	37.1	34	19.5	9.5	2.99	
13	⑬靴のかかとをそろえている。	51.6	30.8	12.4	5.2	3.29	
14	⑭隅々まで丁寧に掃除をしている。	59.4	33.4	6.1	1.1	3.51	
15	⑮自分から宿題や家庭学習をしている。	49.4	33	9.3	8.3	3.23	
16	⑯先生は、わかりやすく説明している。	82.4	13.9	3	0.7	3.78	
17	⑰先生は、わかるまで教えてくれる。	80.7	15.8	2.6	0.9	3.76	
18	⑱先生が書く黒板は、丁寧に見やすい。	87.2	10.9	1.3	0.6	3.85	
19	⑲先生は、がんばったことを褒めてくれる。	79	16.3	3.2	1.5	3.73	
20	⑳先生は、いけないことをしたときには、きちんとしかってくれる。	90	8.2	1.1	0.7	3.87	
21	㉑先生は、授業の始まりと終わりの時間を守ってくれる。	61.6	31.9	5.4	1.1	3.54	
22	㉒先生は、困ったときに、しっかり話を聞いてくれる。	85	12.1	1.7	1.3	3.81	

A:そう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:思わない  
平均→Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として計算した平均

## 学校評価(教職員自己評価・児童・保護者アンケートから)

### 【達成】

- (1) 教職員自己評価は、殆どの項目で  $A+B=90\%$ 以上で、今年度の取組は、総合的に概ね良好な評価とすることができると考えられる。
- (2) 「⑧本校教員は、「目指す教師像」に示された教職員として教育活動に取り組んでいる。」では、 $A+B=100\%$ に達し、成果を上げることができた。
- (3) 「⑫学校は、児童一人一人の学力を伸ばすため、粘り強く指導している。」「⑭学校は、学習規律を身に付け、授業の前には学習用具をそろえるよう指導している。」「⑲学校は、一人一人が活躍できる学校行事を考え、取組を行っている。」では、 $A+B=100\%$ である。また、児童・保護者アンケートにおける教員に対する評価は9割を超えているものもあり、全体的に高い。教職員の児童に対する指導や支援について一定の成果を上げることができた。
- (4) 「⑩学校は、学校だよりや HP を通して、校内の情報を積極的に地域・保護者に提供している。」「⑩学校は、コミュニティ・スクールとしての取組を着実にやっている。」では、 $A+B=100\%$ に達し、開かれた学校づくりにおいて、成果を上げることができた。
- (5) 「⑫学校は、管理職や教職員間の「報告・連絡・相談・確認」を徹底している。」「⑬学校は、教職員のサービスの厳正を図り、風通しのよい職場づくりに努めている。」の評価は  $A+B=100\%$ である。学校が組織として働き、風通しの良い職場づくりに努め、一定の成果を上げることができた。

- (6) 「③⑤学校は、働き方改革の推進を図り、メリハリをつけて仕事を進めている。」「③⑥学校は、『働きやすい』『働きがいのある』職場環境の推進に努めている。」の評価は、9割を超えていて、学校全体として、働き方改革において、一定の成果を上げることができた。

#### 【課題】

- (1) 保護者回答「⑦ 子どもは、家で脱いだ靴を、きちんと揃えることができる」の A+B=49%、児童の回答「⑬ 靴のかかとをそろえている」の A+B=82.4%の評価であった。保護者と児童のポイントに差があり、保護者ポイントは6ポイント減少していることが課題である。
- (2) 児童の回答「④自分の考えをよく発表している」の A+B=62.9%の評価であり、昨年度から4.7ポイント上昇し、一定の成果が見られるが、全体としては8割に達していないことから課題として考えられる。
- (3) 保護者の回答「③ 子供は、外遊びや運動に積極的に取り組んでいる」の A+B=77.8%、同項目児童の回答では、A+B=63.6%の評価であり、8割に達していないため課題である。
- (4) 児童の回答「⑫机やロッカーの中を整理整頓している」の A+B=71.2%の評価であり、昨年度から、1.8ポイント微増しているが8割に達していないため課題である。

#### 【令和8年度に向けて】

- (1) 教育活動全体において、主任を中心とした分掌や学年等の組織を生かした学校経営・学校運営を引き続き行う。
- (2) 教職員の研修を充実させながら指導力の向上を図り、チャイムで始まりチャイムで終わる授業、児童の実態を把握した「わかる授業」を充実させる。日々の授業の中で、指導方法の工夫改善を行い、児童の学力を伸ばしていく。
- (3) 相手の気持ちを考えた丁寧な言葉遣いや、整理整頓、靴そろえについて、大切さを伝えながら実践できるように指導していく。
- (4) 校務分掌組織の見直し、日課や年間行事予定の見直し等を進め、教職員が児童と向き合う時間を確保していけるよう、引き続き取り組んでいく。

#### 学校関係者評価

学校運営協議会委員を学校関係者評価委員として、本校の学校評価について、以下のようなご意見等をいただきました。

- (1) 教職員の自己評価は全体的に高い評価である。また、保護者・児童アンケートにおいても同様である。全体の評価にも表れているように、教職員一人一人が児童のための教育活動を行うことができていると感じている。
- (2) 児童アンケートを見ると、「自分の考えをよく発表している」の項目が低く、自分の意見を進んで伝えることができる児童の育成が必要である。社会にでた時に言語や違った環境にいる人たちとも自分の考えを伝え、折り合いをつけていく力が今後ますます必要になってくる。教職員は、課題解決のために、授業だけではなく、教育活動の中で、伝える力が着実に身につくよう、工夫を凝らしていくことが重要だと考える。
- (3) 教職員の自己評価では、保健指導・食育指導・感染症対策等、健康教育に繋がる項目の評価が高い。地道な取組が実績に繋がっていると感じている。

- (4) 小中一貫教育も始まるが、家庭は家庭で責任をもって育てることは大切である。教員はお互いに授業を見て指導力を向上させ、教員の個性を生かしながら児童に接し、引き続き児童の育成に心掛けてほしい。
- (5) いろいろな教育活動の取組が児童の成長に相乗効果ででてくるのではないか。大谷アクションプラン等の体験活動も引き続き行い、教育活動をマネジメントする必要があるのではないかと感じている。

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度の学校評価を活かし、令和8年度の学校教育活動に繋げてまいります。

